

平成 27 年度 第 1 回

## 八王子市スポーツ推進審議会会議録

日 時 平成 27 年 10 月 23 日 (金) 午後 7 時  
場 所 エスフォルタアリーナ八王子 2 階アリーナ会議室

# 第1回スポーツ推進審議会日程

- 1 日 時 平成27年10月23日(金) 午後7時
- 2 場 所 エスフォルタアリーナ八王子 2階アリーナ会議室
- 3 議 題
  - (1) 八王子市民体育館の名称変更について
- 4 報告事項
  - (1) 市民体育館の大規模改修について
  - (2) 富士森運動公園のテニスコート改修工事について
  - (3) TOKYO 八峰マウントトレイルについて
  - (4) 2020 東京オリンピック・パラリンピック自転車競技会場誘致について
- 5 その他
- 6 閉 会

---

八王子市スポーツ推進審議会委員

スポーツ関係者	姥 貝 荘 一
	澤 本 則 男
	塩 澤 迪 夫
	立 川 富美代
	平 岡 孝 子
	藤 木 寿 勝
	前 原 教 久
学 識 経 験 者	梅 澤 秋 久
	浪 越 一 喜
公募による市民	糸 田 孝 子
	林 廣 子
事 務 局	小 柳 悟
	坂 口 崇 文
	橋 本 徹
	染 谷 勇
	野 村 泰 史
	古 川 元 三

【午後7時00分開会】

○浪越会長 ただいまから、第1回八王子市スポーツ推進審議会を開会します。ただいまの出席委員数は、11人です。前田委員・斎藤委員から欠席の連絡がありました。

なお、ひよどり山中学校長の神成委員については今年の4月の人事異動により四谷中学校長の大越委員が後任者に変更していますが、本日、大越委員は欠席ですので次回あらためてご紹介いただきたいと思います。

条例第5条第2項の規定による定足数には達していますので、本審議会は有効に成立しています。

本日の進行は、お手元に配付の進行表のとおりです。

開会にあたりまして、事務局につきまして人事異動がありましたのでご紹介いただきたいと思います。それではよろしく申し上げます。

○事務局 4月の人事異動により、生涯学習スポーツ部長になりました小柳 悟です。  
よろしくお願いいたします。

○事務局 7月の人事異動により、スポーツ振興課長になりました坂口 崇文です。  
よろしくお願いいたします。

○浪越会長 それでは議題に入ります。(1)八王子市民体育館の名称変更について、事務局から説明願います。

○事務局 八王子市民体育館の名称変更については、現在、大規模改修中の市民体育館を来年2月にリニューアルオープンしますが、これを契機に名称を変更し、市民の皆様により親しんでいただけるものにするため、本審議会の審議を経て12月議会に条例改正を提案し、議決されれば、来年2月から名称変更したいと考えています。

名称については、八王子市体育協会からの要望に沿う形にし、どこかに「富士森」を入れ、これからは富士森の体育館が地域スポーツ活動の拠点となるので、皆様に親しまれる名前にしたいという思いを込めての提案です。

○浪越会長 事務局の説明は終わりました。

八王子市民体育館の名称変更について、ご意見等はありませんか。

○委員 「富士森」という名前は大変よいと思います。

○委員 地名が入るのは一番良いことです。

○委員 他に候補はあったのですか。

○事務局 ありません。既に富士森の体育館と呼ぶ方が圧倒的に多かったので、実態に沿う形にすることになります。

○委員 地名が入れば良いと思う。提案した体育協会に感謝します。

○浪越会長 皆さんの意見が一致しているということによろしいでしょうか。

(異議なし)

○浪越会長 次に、進行表3の報告事項に移ります。(1)の八王子市民体育館の大規模改修及び(2)の富士森テニスコート改修工事について、関連する事項になりますので合わせて事務局より報告を願います。

○事務局 (1)の富士森の体育館の大規模改修についてですが、資料の別紙2図面をご覧ください。入口のある1階部分だが、かつてみんなの部屋だった自販機コーナーにエレベーターが付きます。厨房部分のカウンターを取り払い、エレベーター設置で狭くなった面積を補います。応接室は厨房のあったところですが、隣に赤ちゃんフラットが付きます。隣接する倉庫2は、会議室の机をそこに納め、第1会議室を会議以外にも使えるようにします。

裏面の地下1階は競技場フローアだが、大きな変更はありません。右上部の第3・第4トレーニング室ですが、故障したサウナ室を取り払いトレーニング室を拡大します。左側のエントランスホールの先にエレベーターの出入口があります。さらに左の部分これまで現場職員の詰所に使っていた部屋の所に、障がい者用のだれでもトイレ、更衣室、シャワールームを設けます。設計上の変更は以上です。

(2)の富士森運動公園のテニスコート改修工事についてですが、富士森運動公園の再整備計画図面をご覧ください。テニスコートと関連するので併せて説明します。現在、公園全体の再整備について公園課といっしょに事業を進めています。その中で最初の事業としてテニスコ

ートの改修工事をしています。

次に慰霊塔の西側部分及び慰霊塔と体育館の間に駐車場を設けます。28年度中に工事を完成させる予定で事業計画を作っていますが、29年度にずれ込む可能性もあります。

次に29年度の市政100周年事業の目玉として緑化フェア（9月15日～10月14日）を誘致します。メイン会場は陸上競技場、野球場のダイヤモンド部分で、様々なオブジェや花と緑を用いた様々な物が飾られます。

フェア終了後に陸上競技場の整備にかかりますが、30年度からの工事となることもありえます。内容については駐車場の整備をします。用地未買収の部分も残るので、取得時期が工期に影響することもあります。陸上競技場についてはフィールド部分を人工芝に、トラックは全天候型にし、4種公認を取り、有料の施設とします。昨日の陸協の幹部との打ち合わせで、要望事項の確認を取り、実現可能なものを双方で実現するという事で合意しました。自由に使用した、従前の一般利用者のために、外周部分に走路的な園路を設けたいと考えています。緑化フェアに合わせ、公園課が公園内の園路の整備を行いますが、バリアフリーに対応した遊歩道的な園路が整備されると思います。

体育館の駐車場については、体育館に近い部分に軽自動車用エリアを設けます。入口付近から駐車されていくので、そこが一般車両用だと無駄が生じます。軽自動車の駐車スペースは狭いので、線を引き直し、土地を有効活用することで全体の駐車台数を増やす対策を講じます。

続いて別紙3の図面をご覧ください。現在5面あるテニスコートを1面増やし6面にします。富士森のテニスコートは非常に利用率が高く、平日の昼間でも予約を取るのが難しい状況です。1面増やし少しでも予約を取り易くします。土台から全面的に改修するので素晴らしいコートに生まれ変わります。使用料の改定をお願いすることになりますが、既に9月議会で議決されています。2時間1000円だったものが松木、戸吹と同じく、1500円になります。2月1日のオープンからこの料金になります。説明は以上です。

○浪越会長 事務局の説明は終わりました。

事務局の説明にご質問等がありますか。

○委員 陸上競技場のまわりに一般の人が走る周辺走路を作ることですが、素材は何ですか。

○事務局 まだ、そこまで話は進んでいません。こういう絵にしようかという段階です。

○委員 アスファルトではなく、膝などに優しいものが良いと思います。

○事務局 陸上競技協会と調整中です。場合によっては、ロードレースにも使いたいという考えもあるようですので、同じような要望が出てくる可能性があります。アップダウンもあったほうが良いという意見も出ています。

○委員 テニスコートの素材は何ですか。

○事務局 19ミリの人工芝に砂を入れたものになります。

○委員 市民体育館の予約は何か月前から受け付けますか。

○事務局 抽選団体が4か月前から、一般が3か月前からです。

○委員 エスフォルタの職員が、2月15日から市民体育館がオープンすることを知らなかったため、誤って受け付けると事後処理が煩雑になるので、徹底しておいた方が良いでしょう。

○事務局 わかっているはずですが、指導して行きます。

○委員 地下1階の指導員室は何に使っているのですか。

○事務局 一般開放の指導をする人に使ってもらっています。月曜日がミニテニス・ネオテニス、火曜日がバレーボール、水曜日がソフトテニス、木曜日がバスケットボール、金曜日がバドミントンの一般開放日になっています。

○委員 会議室が多目的室になる要素があるということですが、第1から第3会議室を繋げることはできますか。

○事務局 全部繋げることはできます。また、利用に制限を設けることはありません。利用範囲を広げるために土足禁止が可能かどうか、実験的に考えていますが、まずは利用率を上げることが一番大事です。

○委員 軽自動車用を何台位取る予定ですか。

○事務局 28台分となる予定です。全体の駐車台数としては、13台分増え159台が駐車可能となります。

○委員 使用料と貸出の時間はどうなりますか。

○事務局 基本的には今までと変わりません。大会等の場合事前に申し出があれば、役員等は8時30分から入れます。現在、市の施設全部の使用料の検討をしています。結論が出れば、その基準に従って見直しをかけたい。それまでは現行どおりです。

○委員 いつ頃になりそうですか。

○事務局 消費税アップとの絡みもあるので、平成29年頃の判断になると思います。空調料金については一年の実績を見てから決めたいと思います。

○委員 駐車料金については、当面凍結ということでよいですか。

○事務局 そのとおりです。

○委員 駐輪場の確保を是非してもらいたいと思います。

○事務局 これから駐車場の設計なので、駐輪場についても付けるようにします。

○委員 体育館の入り口のスロープに手すりを付けられますか。

○事務局 現在の設計では正面入り口のスロープに手すりは付きません。今後検討して参ります。  
なお、西側入り口に車いすの方が一人で利用できる手すり付のスロープを設置します。

○浪越会長 それでは次に「(3) TOKYO八峰マウンテントレイル2015」について、事務局から報告願います。

○事務局 TOKYO 八峰マウントトレイルについて、資料に基づき説明します。

別紙4の3頁をご覧ください。参加者については873名の申込みがあり、参加費は8000円です。この大会は市の金銭面の負担はなく、すべて参加費で賄う形になっています。

4頁をご覧ください。夕やけ小やけふれあいの里を8時にスタートし、第1関門が和田峠になります。11時までには通過できないランナーはここで競技終了となります。バス2台を待機させ、11時を過ぎた選手を強制的にゴールへ移送します。第2関門の小仏城山は12時30分にタイム制限を設けています。ここでも制限時刻を過ぎた選手を強制的にバスでゴールに運



びます。第3関門の三沢峠は14時が制限時刻です。ここでも14時を過ぎた選手をバスでゴールに運びます。日没が早い時期なので、ライトの持参者のみがゴールに進めることとなります。ハイカーに配慮した大会にしているため、ここから高尾山にはいっさい入りません。大垂水峠の甲州街道の歩道橋を渡り、第3関門の三沢峠に向かいます。

5頁をご覧ください。この大会のコンセプトのなかで、山岳スポーツのマナーを八王子から発信することが一番大きな目的です。「東京都自然公園利用ルール」に基づく大会として実施し、東京都からも後援を得ています。ハイカーの追い越し・すれ違い時には、ひと声かけて、歩く。大会だからと言って走り続けることは禁止しています。相手に自分の存在を知らせるため、鈴を携行。この2点を必ず実行することになっています。大会開催日の1週間前に東京都が示す2～3のポイントの写真を撮っておき、大会後1週間以内に再度写真を撮り、両方を比べ荒れていれば現状に戻すという仕組みになっています。

7頁の実施体制については、実行委員会方式をとっています。マナーを重視する大会なのでトレランの第一人者の鏑木選手を特別アドバイザーとして招いています。走る前にマナーを鏑木さんから周知してもらい、ランナーといっしょに走ってもらうことになっています。スタート地点の夕やけ小やけふれあいの里では選手のもてなしということで、恩方地区町会連合会・恩方夕焼けスポーツクラブに協力してもらいます。ゴールの落合公園では浅川地区町会連合会・浅川地区総合型地域スポーツクラブの方々に協力をしてもらっています。

○浪越会長 事務局の説明は終わりました。

事務局の説明にご質問等がありますか。

○委員 参加者をもてなすとありますが、スタートの時にもてなすことはありますか。

○事務局 まだ、具体的ではありませんが町会にお願いに行くことも考えています。音が出てしまうということがあれば地域の人々の了解も必要になるので、そういう点を含め今後調整します。

○委員 駅伝などでは、太鼓とかありますが。

○事務局 地元の人に一体となって了承してもらえれば可能だろうし、選手も喜ぶと思います。

○委員 緊急体制はどうなっていますか。

○事務局 すべての警察署、消防署とは調整済です。万一事故等あっても各ポイントにバスを配置し、搬送できる体制になっています。ただし、そこまで怪我人が行けない場合は、ヘリコプターで釣り上げることもありえます。また、ドクターランナーとして医師が3名いっしょに走ることを予定しています。30kmに約150名のボランティアに立ってもらい対応したい。携帯電話の通じない所は、無線で連絡を取ります。

○委員 道路を走るよりも危険度は高い。高尾山には年間280万人入山するので、接触とかを心配しています。

○事務局 1年前の12月23日の実地調査では、第1関門のところで80名のハイカーがいました。この区間はマナー区間としてハイカーとすれ違う時は必ず歩くことを徹底します。これに従わない時は失格にしようということを実行委員会の中では考えています。

○委員 ルールがわかりにくい。強く規制する方が事故を防ぐことになると思います。

○事務局 なるべく早い時期に、高尾山口駅に大会ポスターを張り、ハイカーに周知し、また万々に備え、選手全員に保険もかけます。東京都のルールに沿った大会第一号なので、この大会を踏まえ2回目3回目に改善して行きます。東京都から全面的にバックアップされているので、安全を第一に考え、この大会を実行して行きます。

○委員 市内で開催される大会はいつごろから始まりますか。

○事務局 どこにも許可申請をせずに実施できる種目なので、実情はあまりわかりませんが、ここで東京都がルールを決め、計画書を東京都に提出することになりました。法的な規制はできませんが、ある程度大会の把握はできます。12月にはこの大会を含め、3大会開催されます。

○委員 資料5頁の3番コンセプト(1)にある「山岳スポーツのマナーを八王子市から全国に発信」とあるが、「ハイカーを追い越す・すれ違う時はひと声かけて、歩く」は、ルールですかマナーですか。

○事務局 今はマナーです。

○委員 マナーは「そうした方がよい」ということで、「そうしなければならない」ということではないので、それで規制するのは無理だと思います。

○事務局 鎌倉市では、トレランを禁止する条例を作るという動きがありましたが、実現しませんでした。そこまでハイカー優先にはできなかったのも、あくまで共存して行かなければなりません。マナーを広めていこうということです。

○委員 先ほど、歩かなければ失格にするという話があったが、それはルールだと思いますが。

○事務局 大会上のルールにしようと実行委員会では考えています。

○委員 主催は八王子市の教育委員会ですか。

○事務局 実行委員会と教育委員会の共催です。

○浪越会長 ありがとうございました。

○浪越会長 次に、(4)の2020東京オリンピック・パラリンピック自転車競技会場誘致について、説明願います。

○事務局 2020東京オリンピック・パラリンピック自転車競技会場誘致について、資料に基づき説明します。別紙5の表は各委員会等に提出した要望書などを時系列に並べたものです。当初9月中に自転車競技会場が決定されるという報道がありましたが、この時点での決定はなく、いつ決まるかは未定です。有明と伊豆修善寺が会場候補であるとの新聞報道もありますが、八王子市としては、引き続き自転車競技会場誘致の要望書を提出しているところです。

○浪越会長 事務局の説明が終わりました。ご質問があれば、お願いします。

○委員 伊豆の修禅寺という報道があると諦めかけてしまうが、まだ間に合うのなら、皆さんに意見を出してもらいたい。

○事務局 郷土資料館に前回大会の資料が展示されています。また、サザンスカイトワーにも東京都の資料を置いているという情報もありますので、わかり次第市民に周知していきたい。

○浪越会長 最後に「4その他」ですが、今までの議論に関連して、あるいはそれ以外でこの場で取り上げるべき事項などありましたらお願いします。

○委員 富士森体育館のオープンイベントを考えていますか。

○事務局 修繕の延長なので、そこまでは考えていません。

○浪越会長 以上で本日の案件は全て終了しました。

次回の審議会についてですが、日程は事務局と調整し、皆様には後日、通知します。

以上で、本日のスポーツ推進審議会を閉会します。ありがとうございました。

【午後8時21分閉会】

---

上記会議録は事実と相違するところがないことを認め、下に署名する。

八王子市スポーツ推進審議会会長

八王子市スポーツ推進審議会委員